

にいざ12号線通信 No. 5

平成27年12月発行

新座市都市高速鉄道12号線延伸促進期成同盟会
【事務局】

新座市企画財政部地下鉄12号線延伸促進室(新座市役所本庁舎2階)
電話:048-424-9624 E-mail:chikatetsu@city.niiza.lg.jp

みんなの力で
大江戸線を
新座市へ



大江戸線の延伸で...

◆ 新宿まで約35分!

◆ 新宿、六本木、汐留へ
ダイレクトアクセス!



国の鉄道整備方針 間もなく決定!!

国土交通大臣の諮問機関である交通政策審議会では、平成42年(2030年)を目標年次とする東京圏の鉄道整備に関する新たな方針の取りまとめに向けた検討を進めており、平成27年度中に同審議会の検討結果が答申として示される予定です。

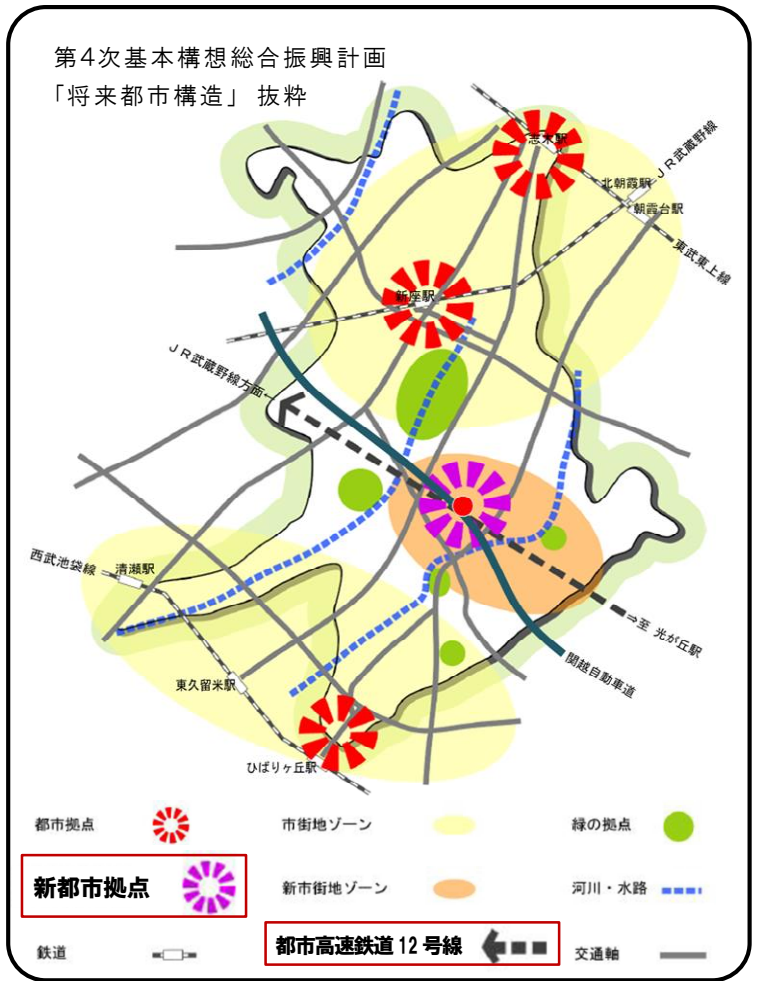
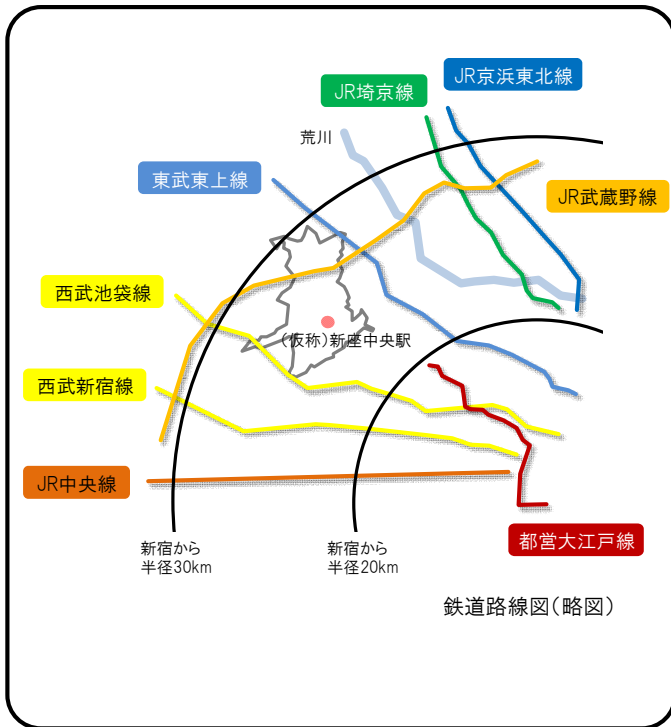
12号線の延伸実現のためには、この答申において、光が丘駅から新座市中央部、更にはJR武蔵野線方面までの区間が一体的に「整備すべき路線」として位置付けられることが非常に重要であり、正に勝負の時を迎えています。

～ 大江戸線の延伸と新たなまちづくりに向けて ～

大江戸線の延伸は、東京都心部への交通利便性の向上だけでなく、市中央部において新たなまちづくりが可能となるなど、様々な効果が期待されます。

新座市は、市の北部と南部を通る東武東上線、西武池袋線の駅周辺を中心に市域を南北に2分する形で市街地の形成が進められてきたため、大江戸線の延伸と合わせて市中央部の広大なエリアにおいて新たなまちづくりを行うことで、南北に位置する既存市街地と市中央部がつながり、市域全体が一つの大きなまちとして一体的に発展する、理想的なまちの姿を形づくることができます。

そこで、市では、市の最上位計画である第4次基本構想総合振興計画や、都市計画マスタープランにおいて、大江戸線の市内への延伸を想定し、市中央部を「新都市拠点」として位置付けるとともに、これを具体化する指針として、本市の強みや特長をいかした「新駅周辺のまちづくり構想」を策定し、その実現に向けた取組を進めています。



◆ 新駅周辺地区 関係地権者への説明会を開催！

平成27年7月28、30日に畑中公民館及び新座市役所において、「地下鉄12号線の延伸に係るまちづくり構想に関する地権者説明会」を開催し、両日合わせて約130名の地権者の皆様が参加されました。



畑中公民館



市役所

新駅周辺地区（市中央部）の特長

● 都心から近い

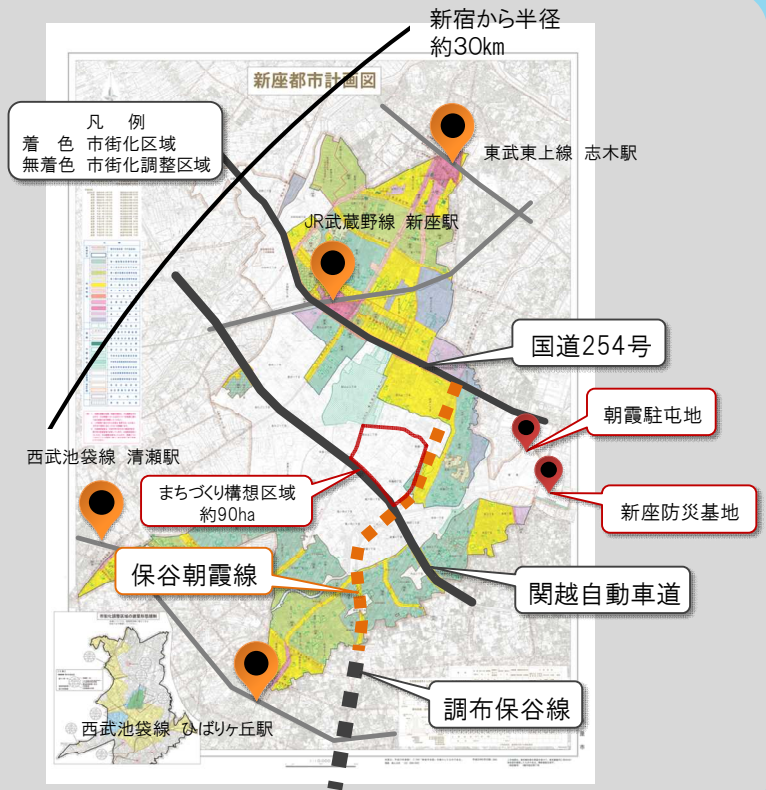
新宿から約25km圏に位置しています。

● 地盤が強固

強固な洪積台地である武蔵野台地上に位置することから、地震などの自然災害に強いという地理的優位性を有しています。

● 関越自動車道などに近接

新駅周辺地区は、災害時に緊急輸送道路としての活用が期待される関越自動車道や都市計画道路保谷朝霞線などに近接しています。また、陸上自衛隊朝霞駐屯地や埼玉県新座防災基地にも近接しています。



● 開発ポテンシャルが高い

新駅周辺地区は、大部分が市街化調整区域となっているため、緑地や畑などが約半分を占めており、様々な土地利用転換が可能です。

また、その周辺においてもまとまった土地が存することから、約4haの車両基地用地を確保することも可能です。

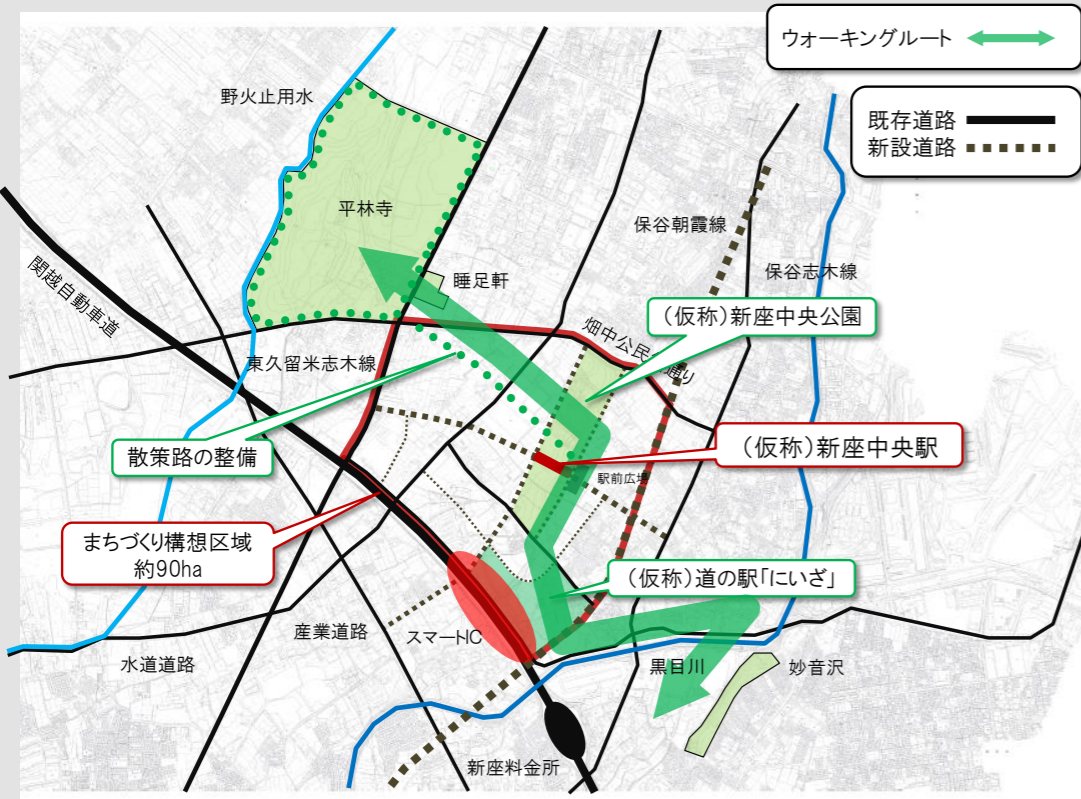


● 観光資源が豊富

東京都心の近くに在りながら、武蔵野の面影を残す雑木林などの自然環境や、平林寺、野火止用水などの恵まれた歴史的**文化資産**が豊富にあります。

新駅周辺地区におけるまちづくりの方針

観光都市の創造



- 平林寺・野火止用水などの歴史的文化資産や自然を歩いて満喫できるウォーキングルート(散策路)の整備
 - 睡足軒などの既存観光資源を活用し、坐禅体験、茶道体験、農業体験などの体験型プログラムの提供
- ※地域再生計画「観光都市にいざ・雑木林とせせらぎのあるまちづくり」について、国の認定を受け、観光都市づくりを推進しています。



訪れて
よし

住んで
よし

安全
安心

快適都市の創造

- 駅を中心に、公園・緑地、観光・交流、住宅、医療、商業・業務、文化・教育機能を配置
 - 12号線と関越自動車道を連携させパークアンドライド(※)機能を有した広域交通網を形成
 - スマートインターチェンジ設置の検討
- ※自家用車などで駅まで行き、車を停車させた後、鉄道を利用して都心部の目的地に向かうシステム

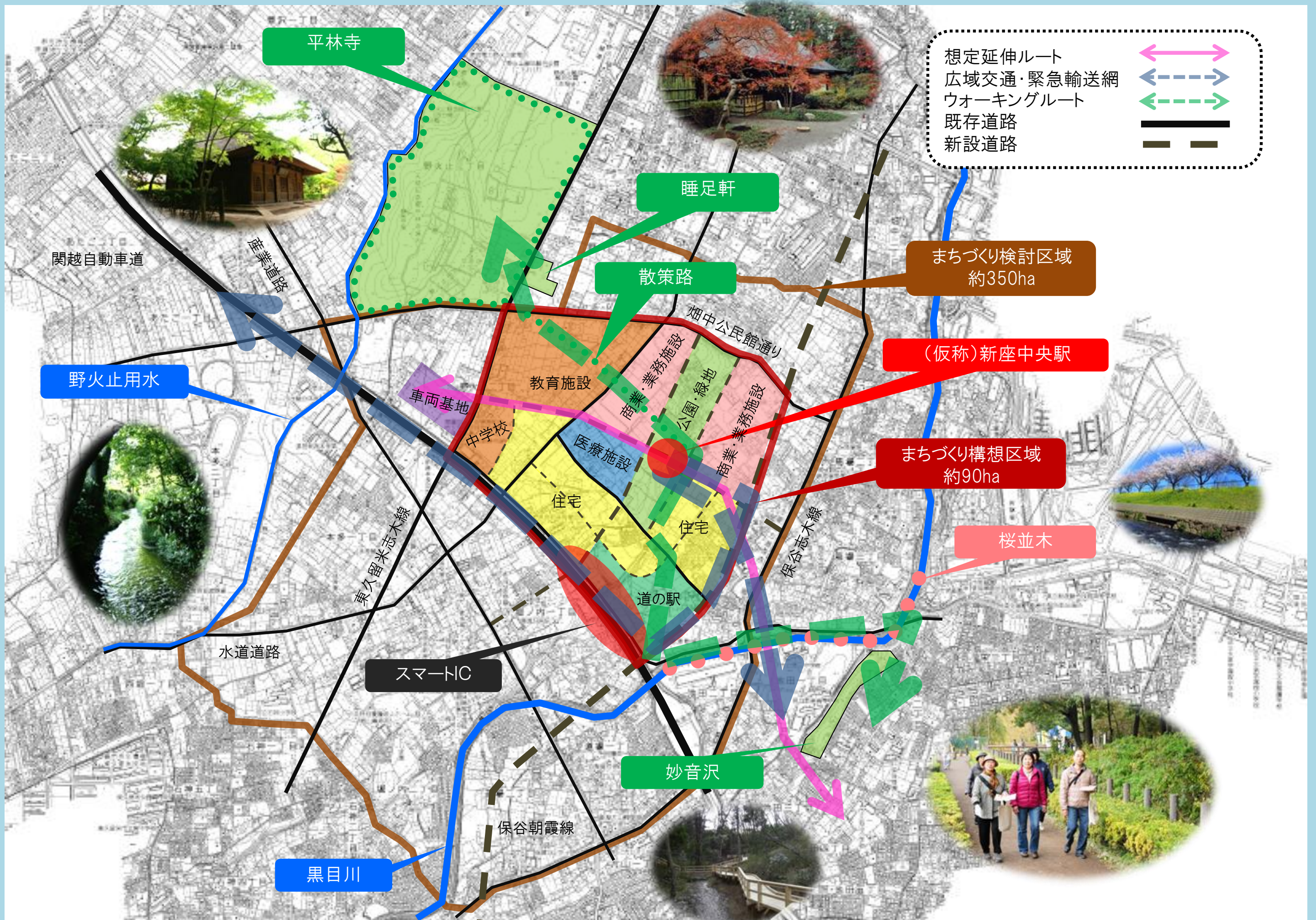


防災都市の創造

- 関越自動車道と連携した広域交通網は、災害時に人や物資を運ぶための緊急輸送網として活用
- 駅、公園及び道の駅に備蓄倉庫を設置し、民間企業と災害時応援協定による支援体制の強化
- 陸上自衛隊朝霞駐屯地や埼玉県新座防災基地と、防災拠点となる(仮称)新座中央公園や後方支援拠点となる(仮称)道の駅「にいざ」を連携し、広域的な防災の更なる強化



新駅周辺地区におけるまちづくり構想図





1 2号線延伸に向けた活動報告



上田埼玉県知事に要望！！～地元の熱意を伝えました！～

平成27年11月5日に、須田健治会長を始め、期成同盟会の役員一同で埼玉県庁を訪問し、上田清司埼玉県知事へ、12号線の新座市方面への早期延伸に関する要望書を提出しました。

上田知事からは、「新座市が策定したまちづくり構想は熟度が高く、具体性もあってとても良い。また、車両基地用地の提供も魅力的である。交通政策審議会の次期答申に向けて県としても互いに協力しながら働き掛けを行っていきたい。」とのコメントを頂きました。



近隣市区と連携した活動を進めています！

新座市、清瀬市、所沢市及び練馬区で構成する「都市高速鉄道12号線延伸促進協議会（会長：須田健治新座市長）」では、平成27年8月に東京都、同年11月に国土交通省、同省関東運輸局、埼玉県へ要望を行いました。



国土交通省



関東運輸局



東京都



埼玉県